

林業・木材産業収益力向上戦略策定業務委託
公募プロポーザル審査基準について

- 1 評価項目及び各項目の配点は次のとおりとし、審査委員4名が採点する。
- 2 企画提案者の中で、各審査委員の合計点の平均点が最も高かった者を契約候補者とする。
- 3 2の場合において、平均点の最も高い提案者が複数あった場合は、審査会で協議の上、総合的に判断し、契約候補者を選定する。なお、総得点が1位であっても、仕様書に沿わない場合や得点が著しく低い審査項目がある場合は契約締結候補者を選定しないことがある。
- 4 各審査委員による評価の合計点の平均点が60点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として選定しない場合がある。

評価項目		内容	配点	
業務遂行能力 (30)	組織体制	<ul style="list-style-type: none"> 事業の執行に支障はないか。 	5点(評価点)×1	5
	類似業務の実績	<ul style="list-style-type: none"> 公官庁の事業実績は本業務への活用に期待できる内容か。 	5点(評価点)×1	5
	業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の受託者として十分な専門的知識やノウハウ、企画力等を有し、業務を効果的・効率的に行うことができる能力を有しているか。 本業務の実施に当たり必要なノウハウやスキル等を有する担当者が適切に配置され、確実な業務遂行が可能な体制・人員数となっているか。 	5点(評価点)×4	20
企画提案内容 (70)	企画全体像	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的や趣旨を適切に理解し、それに沿った業務全体像やコンセプトが整理されているか。 	5点(評価点)×4	20
	実態調査	<ul style="list-style-type: none"> アンケート及びヒアリングの方法及び内容は、その後の分析手法及び戦略の提案に向けて、かかる期間や人員が現実的か。 	5点(評価点)×3	15
	調査結果分析及び戦略の提案	<ul style="list-style-type: none"> 調査結果の分析手法は、戦略の提案に向けて、論理的かつ適切性を備えたものとなっているか。 戦略案の構成などの考え方は、事業の目的に照らして、具体的で有効なものとなっているか。 	5点(評価点)×3	15
	戦略実行に向けた環境整備等	<ul style="list-style-type: none"> 戦略実行に向けた環境整備は、事業の目的に照らして、具体的で有効なものとなっているか。 	5点(評価点)×2	10
	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に位置づけられた内容に追加して、事業の効果を高めるような内容が提案されているか。 	5点(評価点)×2	10
			合計	100
事業費	<ul style="list-style-type: none"> 予定価格の範囲内か 		可・不可	

評価の基準：内容点の各評価項目の評価点は、5点満点（最高得点5点、最低得点0点）とする。